

項目	資料(記載内容)
日付	
1 審査環境名称	第三者試験所名： 設備名： 発注者： 工事名： 工事期間： 受注会社： 防舷材 型： サイズ： ゴム質： 全体数量：
2 申請者(メーカー)	
3 試験所の認定状況	ISO/IEC 17025 (JIS Q 17025)試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項によるILAC登録の認定機関の認定証。
4 責任の所在	第三者試験所とメーカーの責任範囲などの契約等。
5 メーカーの試験成績書	メーカーで行った圧縮試験の検査成績書。
6 恒温施設	<ul style="list-style-type: none"> ・恒温施設の図面と容積を示す資料。 ・$23\pm 5^{\circ}\text{C}$で恒温できるの能力を示す資料。 ・恒温施設内の温度測定 of 機器の位置・測定方法・記録頻度・記録方法を確認できる資料。
7 静的圧縮試験機	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮試験機の供試体スペースと今回使用する防舷材(高さ・長さなど)の関係を示す資料。 ・試験機最大載荷荷重を示す資料。 ・今回使用する防舷材の最大圧縮量と試験機ストロークの関係を示す資料。 ・自動的に記録されるデータが確認できる資料。 ・圧縮試験場の温度($23\pm 15^{\circ}\text{C}$)の測定方法・記録方法・記録頻度。 ・圧縮試験時に記録される1次データ(変位量・反力・時間)が変位増分が1mm以下や圧縮ひずみ増分が1%以下や1秒以下で記録されることを示す資料。
8 メーカーのSOP(今回の試験で第三者試験所が行う手順を示すSOP。)	<ul style="list-style-type: none"> ・恒温時間の決定方法と今回の防舷材の標準恒温時間を示す資料。 ・圧縮速度の決定方法と今回使用する防舷材の設定圧縮速度を示す資料。 ・初回圧縮から本圧縮までの全工程(時間・温度管理を含む)の手順を示す資料。 ・通常のデータ保存と同じ方法で第三者試験所から入手したデータを保管することを示す資料。 ・追加の予備圧縮の方法の確認。(特に予備圧縮の時間間隔と回数 of 設定方法) ・$23\pm 5^{\circ}\text{C}$で1時間以上の緩和時間を確保することや各圧縮のインターバルも明記した資料。 ・圧縮試験場の温度($23\pm 15^{\circ}\text{C}$)の管理と記録方法を示す資料。 ・試験中または前後の防舷材の温度確認と記録方法を示す資料。 ・試験成績書の内容(合格判定方法・提出先情報・防舷材を特定できる情報・時間・圧縮速度・最大反力・吸収エネルギー・試験員・雰囲気温度・予備圧縮回数・設計最大ひずみまでの性能曲線等)が正しく記載されることを述べる資料。 ・試験成績書 of 出力フォーマットを示す資料。 ・性能曲線は変位増分が1mm以下や圧縮ひずみ増分が1%以下のプロットで作成されることを示す資料。 ・メーカーの出荷時の試験結果と第三者試験機関の結果の比較とその考察を行うことを示す資料。 ・物理特性試験を行う場合は、その作業手順を示す資料。
9 圧縮試験時に記録される1次データ	・1次データの記録項目と記録例を確認できる資料。別途実機確認。(変位量・反力・時間)
10 試験データの保存	・第三者試験所のデータ保管方法と期間の確認。

制定令和5年12月1日、実施令和6年4月1日